

No. 964

# バスの女王

—静岡—

第4回全日本バス自慢コンテストが7月2日静岡県沼津市のフローティング・ホテル・スカンジナビア号で行なわれました。

予選を通過した9名のミス・バスが一同に会して最後の美を競います。

年齢も15才から21才までと若く審査の基準も身体全体のバランスから、バスの型、色、艶、張り具合等ただ大きいだけでは失格です。さすがに予選を勝ち抜いてきただけあって、いずれも甲乙つけがたく審査員の表情も真剣です。

審査の結果、フィリピンのエリナ・S・ロパールさん19才。身長155.7cm、体重47.5kg、バス87.3cm、がみごと1972年度、バスの女王の栄冠を勝ちえました。

# 新総裁誕生

自民党の第27回臨時党大会は、7月5日午前10時から東京・日比谷公会堂で開かれた。事実上、次期首班が決定されるとあって、福田起夫、三木武夫、田中角栄、大平正芳の四総裁候補は、大会直前まで激しい選挙戦を展開。

緊張と注目の中開票された第一回投票結果は、1位田中156票、以下福田150票、大平票101、三木69票の順。百票の大台に乗せた大平派は、まずまずの善戦に笑顔をみせれば、あまりの惨敗に三木派の選挙参謀は号泣するありさま。上位2名による決選投票では、大平・三木両派と連合を結んだ田中氏が282票で当選、佐藤前総裁が禅譲をめくろんだ福田氏は190票と敗れ去った。

田中角栄、大正7年生まれ、54歳の若い新総裁の誕生。決断と実行を旗印しに、たちはだかる内外の荒波を、どうのりきるか。